



# まちづくり

# 大潟



まちづくり大潟広報版

お知らせ 第126号  
発行 まちづくり大潟  
発行責任者 熊木 勉  
発行日 平成28年2月1日  
TEL/FAX 534-6810/6815

HP <http://o-gata.hs.plala.or.jp>  
E-mail [bz821727@bz03.plala.or.jp](mailto:bz821727@bz03.plala.or.jp)

## 大潟町中学校生徒の

## まちづくりワークショップ

## 「大潟区の観光について」発表

上越市の中学校では、生徒が自分たちの住むまちに目を向け、それぞれの地域の特性を生かしたより良いまちづくりを考えるワークショップを行っています。

12月17日（木）大潟コミュニティプラザ多目的ホールで大潟町中学校3年の生徒4人が大潟区の観光について発表してくれました。

大潟区の観光として次の3つに視点を合わせ、計画を作りました。

① 鵜の浜人魚館周辺や海水浴場の環境整備

② 水と森公園に生息する貴重な動植物のPR

③ 大潟をポスターや写真でPR

また、期待される成果として大潟区に関心を持つ人を増やし、行ってみたいという気持ちにさせる。とまとめました。更に、この計画が実施に移される場合は、自分たちも可能な範囲で協力したい。と発表のことがばを結びました。

当日は、地域協議会委員、町内会長、各種団体、一般住民など約70名が集まり中学生の発表に熱心に耳を傾けていました。



中学生による発表の様子

## 「大潟区の観光について考える」

大潟町中学校3年 新保 伽奈

「大潟には良いところがたくさんあるのに、それを知っている人が少ないよね。何でだろう?」こんな疑問を私たちはいただきました。

今年度のまちづくりワークショップでは自分たちの住んでいる地域について考えることになりました。そして、私たちは疑問に思っていたことを生かし、大潟区の観光というテーマで1年間活動をしてきました。

実際に「大潟水と森公園」や「鵜の浜温泉」でお話しを伺ったり、自分たちの目で観光地の状況を見たりして大潟区の『今』を理

解することができました。

大潟について理解を深めていく中で、もっと良さを発信していきたい。

そのためには整備をしなければならぬと言った気持ちが生まれてきました。そこで、私たちは「や

りたいこと」と「やれること」の2つを考え整理し、宣伝方法や整備すべき場所を話し合いました。

1年間大潟について考えてきて、今まで自分たちが知らなかったことやもっと皆に知ってもらいたいと思えることがたくさん見つかりました。

私たちの活動は計画を立てるところまで進むことができませんでした。3年生はこの春に中学校を卒業してしましますが、卒業した後もこの大潟のために自分たちのできる事を考え行動していきたいと思えます。

大きな海や自然、暖かい人たちに囲まれている大潟が私たちにとって誇りであり、より大好きな場所になりました。



大潟スイミングクラブ代表

潟町 田地和治さん (63歳)



週3回のスイミング教室が、楽しみです。

長年に渡り『大潟スイミングクラブ』のコーチをし、現在は代表を務め活躍中の田地さん。現役時代は、県大会出場等、各種大会を経験しました。

高校を卒業し、社会人となっても水泳に関わり、『市立オールシーズンプール』で、コーチとして子ども達の指導にあたっていました。

昭和63年、大潟町にスイミングクラブを作りたいという有志が集い、田地さんにも声がかかり立ち上げメンバーに加わりました。

当初、大潟町には練習場が無く、オールシーズンプールで、5、6年間、後に、柿崎プールが出来て

からは練習の拠点を柿崎町に移しました。平成9年に『鵜の浜人魚館』がオープンしたことで、やっと練習場所が近くなりました。

全盛期、百人超だったクラブ員も、少子化の波に逆らえず現在は50人超。それでも、練習に来る子には、元気に楽しく泳いでもらえる様に、褒めたり注意したり、時には冗談で笑わせたり...

取材中も、思わず吹き出してしまつ子供とのやりとりがあり、田地さんの優しさを感じられる時間でした。

「子どもは、十人十色。才能を引き出すことが難しいですね。水泳を好きになるのも、嫌いになるのもコーチ次第。一人一人に合った指導を見極めるのが大事です」と、指導者としての思いを話してくれました。

【今月の三句】

うのはな句会

静かな朝予報は雪と知らせたる

内藤 淑江

法要の済みて一人の夜の長し

平原 幸代

庭すみで忘れられてる花八つ手

平沢とめ子

まちづくりを語った  
新年顔合わせ会



大潟区の新年顔合わせ会が1月11日午後4時から鵜の浜人魚館で村山市長、小山県会議員、柳澤、内山両市会議員を来賓に迎え開催されました。

まちづくり大潟、大潟区地域協議会、大潟区町内会長協議会が主催し、各種団体への呼びかけで当日約70名が集まりました。新年賀詞交換の場とともに、合併から10年が経過し、人口減少の中での新たなまちづくりや地域の活性化等の思いを語り合った新年顔合わせ会でした。

クラシックバレエ・モダンダンス 大潟でバレエを楽しみましょう

バレエパフォーマンスアーツ

主宰 柳沢鹿の子

スタジオではストレッチから始まり年齢に即した少人数でレッスンをします。見学や体験レッスンができますのでご連絡ください。



一問い合わせー  
土底浜 2982-1  
☎025-534-2231

慶弔引出物・記念品・贈答品



株式会社

南部堂

〒949-3112 大潟区土底浜1032番地  
☎ 534-4078 FAX 534-4157

# 伝え残したい

## 大潟の伝説・民話

### 『鉈なたができた』(くも伝説)

昔、『花が崎』に、とても働き者で、毎日薪を作ること仕事をしするおじいさんがいました。ある日、使っている鉈が切れなくなり、浜辺の村の腕利きの鍛冶屋に鉈を作ってもらうことにしました。

その頃、浜辺の村へ行く道の半分は沼地で、アシが生え薄気味の悪い所が多くありました。けれども、おじいさんは全く気にせず、観音様に「いい鉈が出来ますように」とお参りして浜辺の村に向かいました。

目指す鍛冶屋にたどり着くと、おじいさんは「お金の代わりに鉈が出来る迄、毎日ひと背負いの薪を持ってくるので、鉈を作ってください」とお願いしました。次の日からおじいさんは、毎日、観音様に行き帰り必ずお参りし、せつせと薪を運びました。

加治屋さんは、冷水で体を清め、一心不乱に鉈を作りました。するとどうでしょう。見事な鉈が出来上がりました。おじいさ

んは喜んで、出来上がった鉈をもらい、観音様にお参りし、家に帰っていきました。



ところが、沼地の当たりで、とても眠くなり草むらの中で眠ってしまいました。それから何時間たったのか、ひどく血生臭い変な水が、自分を包むような感じがしたので、おじいさんは眠りからさめました。すると、見たこともない大きなクモが、おじいさんの鉈ですたすたに切れ、のたうちまわっていました。おじいさんはびくくりして「ああ、ありがたい。これは観音様が私を助けてくださったのだ。本当にありがたい」と言いながら観音様にお参りし、改めてお礼を言いました。

(蜘蛛池には、『みずち』と言われる生き物がクモに化け住んでいた伝説があります。蜘蛛池の由来だそつです。)

### 『さいの神』で祈願

#### 潟町町内会

1月9日(土)、小雨の中、潟町町内会は5区のヘリポート跡地で『さいの神』を行いました。

朝から、藁や茅を竹と一緒に組み上げたさいの神には、地元の子供たちの書いた習字や、各家庭のしめ縄などが一緒に積み上げられました。午後1時半の点火には、住民約100名ほどが集まり、勢いよく燃え上がる炎を見守り、火の勢いが落ち着くと、自宅から持ち寄ったスルメや餅を竿につるして焼き、縁起物だからと、家に持ち帰ったり、町内会が用意したお神酒や豚汁とともに美味しく召し食する姿がみられました。

今年1年の無病息災、家内安全をそれぞれが願う、年の初めの行事はこれからも残していきたいものです。



## みなさまの快適生活をお守りします!

水廻り ガス 住宅設備 下水道

水廻りのリフォームしたいんだけどどこに電話したらいいのかしら?

そろそろこのコンロもだめねえ

お湯の出が悪いのお

見積無料!お気軽にご相談ください



この看板が目印!

地域の皆様と共に 街の親切なガス・水道・設備屋さん

国道8号沿いしみず屋さん近く!

株式会社 **イズミ** 店舗営業所

☎ 025-544-4838

本社 / 上越市大字黒井 2598-29 TEL.025-544-5510 店舗営業所 / TEL.025-544-4838

大潟区総合事務所からの

お知らせ

市民税・県民税の申告相談

平成27年分市民税・県民税の申告相談と申告受付を行います。詳しくは「広報上越1月15日号」をご覧ください。

▼とき

2月16日(火) ～  
3月15日(火)

(土、日曜日は除く)

▼受付時間

午前9時～11時30分  
午後1時～4時

▼ところ

大潟コミュニティプラザ

2階 大会議室

○農業所得など事業所得のある方は、あらかじめ収支内訳書を作成し、ご持参ください。

○医療費控除を受ける方は、医療機関が発行した領収書を事前に計算しておいてください。

○次のような内容は高田税務署開催の申告会場(市民プラザ)で申告してください。

・青色申告・不動産や株式の譲渡所得申告・雑損控除申告・住宅借入金等特別控除申告等

■問合せ

税務班

☎534-6807

大潟区暮らしのカレンダー 2月

月・日	曜日	行事等	問合せ先
2・1	月	すこやかサロン・コミプラ	まちづくり大潟
2・8	月	すこやかサロン・コミプラ	まちづくり大潟
2・9	火	1歳6か月児健診 (受付時間 12:45～13:15、場所 大潟保健センター、対象 H26年6月～7月生)	福祉班
2・10	水	1歳児健診 (受付時間 12:45～13:15、場所 大潟保健センター、対象 H26年12月～H27年1月生)	福祉班
		2歳6か月児健診・フッ素塗布 (受付時間 13:00～13:15、場所 大潟保健センター、対象 H25年7月～8月生)	福祉班
2・13	土	えほんの広場 (時間 10:00～11:00、場所 大潟地区公民館2階和室、対象 幼児から小学生)	大潟地区公民館
2・15	月	すこやかサロン・コミプラ	まちづくり大潟
2・18	木	いきいきサロン・合同新年会	まちづくり大潟
		離乳食(初期)相談会 (受付時間 9:15～9:30、場所 大潟保健センター、対象 H27年9月生)	福祉班
		離乳食(中期)相談会 (受付時間 10:15～10:30、場所 大潟保健センター、対象 H27年7月生)	福祉班
2・22	月	すこやかサロン・コミプラ	まちづくり大潟
2・26	金	うみまちカフェ・コミプラ	まちづくり大潟
		いきいきサロン・メンズ会	まちづくり大潟
2・29	月	すこやかサロン・コミプラ	まちづくり大潟
		地域協議会活動報告会・地域活動支援事業成果報告会 (時間 18:00～、場所 大潟コミプラ2階 多目的ホール)	地域振興班

《定休日等》

鵜の浜人魚館 (毎週火曜日(祝日の場合は翌日))  
 体育センター、体操アリーナ  
 (毎週月曜日(祝日の場合は翌日))

問合せ	まちづくり大潟	534-6810
	大潟区総合事務所	
	総務班、地域振興班	534-2111 (代)
	産業建設業務窓口班	534-6803
	市民生活班、税務班	534-6807
	福祉班	534-6805
	教育・文化班	534-6808
	大潟地区公民館	534-4367

大潟区の人口・世帯数(平成28年1月1日現在)  
 9,664人 3,436世帯

【町内会ごとの申告相談日】

相談日	対象町内会
2月16日(火)	四ツ屋浜
2月17日(水)	潟町1区・潟町2区
2月18日(木)	下小船津浜・上小船津浜
2月19日(金)	
2月22日(月)	九戸浜
2月23日(火)	
2月24日(水)	潟町3区・潟町4区
2月25日(木)	土底浜東区
2月26日(金)	土底浜中区
2月29日(月)	土底浜上区
3月1日(火)	潟町5区・潟田・長崎
3月2日(水)	
3月3日(木)	渋柿浜・蜘蛛池・岩野古新田
3月4日(金)	
3月7日(月)	犀潟
3月8日(火)	
3月9日(水)	雁子浜
3月10日(木)	潟端1区・潟端2区・内雁子
3月11日(金)	申告がお済みでない方
3月14日(月)	
3月15日(火)	

まちづくり大潟からの

お知らせ

紙芝居「大潟の伝説」

DVD10話の貸出しを開始しました。また、紙芝居の演じ手を『絵本のひろば』のみなさんからご協力いただくことになりました。演じ手が必要な場合は借用申込みの際にお申し出ください。

紙芝居、DVDの貸し出し業務は『まちづくり大潟』事務局で行っています。

「大潟の子供を育てる会」  
 地域の幹部会